

## 提案

日付：2026/8/4

件名：役所の書類や行政用語を「わかりやすく翻訳」する取り組みについて

### 1. 問題、課題

役所で使用される書類名や行政用語は正式名称が難しく、「何のための書類なのか」が直感的に分かりにくいと感ずることがあります。

例えば、「雇用保険被保険者資格取得届」「確定申告書」などは、内容を理解する前に名称で戸惑ってしまう方も少なくないと思います。子育て世帯や若い世代、高齢者など、多くの住民にとって行政手続きのハードルになっている可能性があります。

### 2. 改善案

正式名称はそのままに、「ひとことで言うと何の書類なのか」が分かる通称や、やさしい言葉での説明をホームページや窓口の案内、配布資料などに掲載してはいかがでしょうか。

例えば、

\* 「雇用保険被保険者資格取得届」→「この人が働き始めたので雇用保険に加入します届」

\* 「確定申告書」→「今年の税金はこれでお願ひします届」

のように、住民が目的をイメージしやすい表現を添えることで、初めて見る方でも理解しやすくなると思います。

AI を活用して分かりやすい表現案を作成し、職員の皆さまが内容を確認・調整する形にすれば、比較的少ない負担で整備できるのではないかと考えます。

### 3. 改善後の効果

住民が行政手続きを理解しやすくなり、不安や戸惑いの軽減につながります。また、書類の記入ミスや窓口での問い合わせが減ることで、住民・職員双方の負担軽減や業務の効率化も期待できます。

さらに、「住民に伝わる行政」を大切にする姿勢が伝わることで、親しみやすく、誰もが安心して行政サービスを利用できる町になると思ひます。そういった、ユーモアのある町政を魅力的に感じる住民も少なくないはずでず。私のように。

こうした小さな工夫の積み重ねが、「住民に寄り添ってくれる温かい町」という印象につながり、「この町に住んでいて良かった」「これからもずっと住み続けたい」と思ひえる町づくりの一助になることを願ひています。

---

## 回答

＜役所の書類や行政用語を「わかりやすく翻訳」する取り組みについて＞

【所管：総務課】

この度は行政で使用する書類や行政用語についてご提案をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

行政で使用する書類に、その書類がどのようなものかひとことでわかる通称ややさしい説明（以下「通称等」といいます。）を添えるというご提案につきましては、ひとことでは書類の内容を適切に表現しきれず誤解を招くおそれがあること、書類の内容が法令等で定められており通称等を添えることができないものもあること、通称等を添えるためのスペースを確保できない書類もあることから、実施することは難しいと考えておりますが、ご提案のように、町民の皆様の目線に立ったわかりやすさを意識した表現や説明は必要であると考えております。

ご提案にありますように、行政で使用する書類に通称等を添えることによりわかりやすさを向上させるというのは難しい部分がありますが、ホームページ等での案内や窓口での応対を行う際には、ご提案の趣旨を踏まえ、「町民の皆さまにとってわかりやすいものとなっているか」という視点をもって、表現や説明をするよう努めることによりわかりやすさを向上させてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。